

警城時報

行發日四
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金貳圓
廣告料 一行十四字計五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

石城酒造組合で 勤績杜氏を表彰

六日平稅務署で總會

石城酒造組合では六日午前十時
から平稅務署樓上に於て酒造持
寄研究會並に杜氏組合總會を開
き酒造組合では永年勤績杜氏、
杜氏組合では永年勤績杜氏、
表彰、終つて住吉屋本店で懇親
の宴を開く、表彰される杜氏左
の如し

石城の酒の價格

三月一日から決定實施

石城郡内酒販賣價格は去る三
月一日より左の如く決定した
▲二圓二十圓
白馬壽、福美、近盛、福萬歳
福鶴、小錦、鶴仙、清福
▲二圓十錢
平玉、松の友、清世界、豊仙
▲二圓
伊勢盛、清盛、正駒、花井之
譽、清水正宗、蒼老、天宅、
平市白銀町農事行組合から贈られた五十圓は
を血兵金に寄託した

飲食物取締に 平署乗り出す

平署では最近飲食物の製造又は
貯藏に際し衛生上有害なる原料
及び薬品を使用する者激増の傾
向に鑑み保健上遺憾となし徹底
的取締りに乗り出した。

▲酒樽等の消毒にホルマリンの
使用
▲一般飲食物の防腐にサリチ
ル酸の使用
▲海産物の鹽漬その他食物の
製造貯藏に鹽酸の使用
▲清酒、醬油、菓子、清涼飲
料水調味料等に人工甘味質の
使用

煙草の吸殻から 草山十町歩焼失

三日午前十一時頃内郷村大字高
坂字櫻井好間村境の草原から發
火したので湯本、好間の警防團
員出動消火に努めたが、十町歩
の草山を焼いて午後三時頃火し
た、原因は煙草の吸殻らしい

灰獲得運動

地方市町村農事行組合が肥料
飢饉時代に對應しての灰獲得運
動は女學校、警防團、國防婦人
會等の各種団体の協力を求め都
市農村を通じて各家庭へ呼びか
けることとなつたが、その方法
は

中野齒科

平市田町(電五〇九)
院長 中野 惠次

落磐で惨死

赤井村日曹福島炭礦坑夫戸村
合戸生れ矢吹勇(三〇)は三日午
後十頃坑内で採炭作業中落磐の
ため死した

滿洲から

相澤 康雄
拜啓春暖の候其の後久しく御
無沙汰致しました、お許し下
さい。思へば昨年十二月打擲
らるゝ旗の波、天地もゆるぐ
萬歳の聲に送られて早五ヶ月
小生も異國の嚴寒何物そと此
々に打擲ち無事一期も終り第
二期に向つて居ります。又毎
日の演習は主にトーチカ(日
本語の軍隊では特火点)攻撃
などです、東の五十里前に
は赤軍の陣が三線四線とト
チカを造り我國境をにらんで
居るのですが、何もおそれる
事は有ません。我等戦友達
は皆忠勇なる人ばかりで、ほ
んど東北男子のご連ばかり
です。今日か明日かとお出陣の
命を待つて居りますが、仲々
来ませんが、近々にある事だ
と

大膽不敵な少年

ホケツトから五十圓窃取

湯本町宇田湯本校三年生某(十)は去る一月二十五日湯本驛
出口口附近で氏名不詳の人のボ
ケツトから現金五十圓を窃取し
た。これは改正新考査の試
験官になつた某教師の話であ
るが、概して都會地や明るい
環境の児童達は口達者であり
田舎出や貧しい家庭の児童達
は口下手で一目惚れなやうに
も見えるといふことである。
▼實際頭よくても口答がたど
たどしく落されたり、反對
に頭が空っぽでも口答
が器用だつたために新考査を

天聲

投書 歡迎
▼わかり切つた話であるが、
おしやべりが巧いといふこと
がよいことは別である。

禁酒村の建設

二千六百年記念事業として

精動通信
明るい村を建設して後代子
孫に遺さう、それには何より
村を禁酒にすることだと思つた
一決し、皇紀二千六百年一月
一日から其の實行に入つた英
断の村に岩手縣紫波郡彦部村
がある。昭和十年から教化指
定村と選ばれて中央や縣から
目星をつけられていた村であ
るが、酒にかけては東北農村
の御多分にもれず四百戸で一
万五千圓の酒を飲んでゐた。
此の節米の重大時機に相違ら
ず酒を飲んでゐるやうでは致
も改善もない「教化化の第一
最初主唱者たる個人先づ垂

バスで来たといふ事實は容易
に想像し得られると思ふ。
▼このやうな杞憂が單なる杞
憂に過ぎないやうにと希望は
は、われわれは試験官達の慎
重で正確な洞察眼に信頼する
外なく、また試験官自身の責
任といふものもそこにもすま
ず重大さを加へてくるわけだ
である。

私は新考査法が實施された
今日今更それに反對を稱へる
ものではない、たゞ未だ入學
考査の開始前全國の中等學校
の大半は未だ試験前である、
學校の試験官となられる人達
に對して口達者な児童がかな
らずしも頭がよいとは限らな
いといふ解り切つたことを一
懇ハツキリと頭の中に刻みつ
けた上で試験の實際に當られ
ることを希望したいのだ。



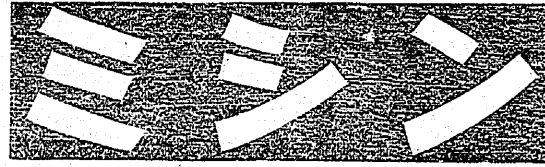
店商屋釜
電九・九九番

ざるやう協力を求め第二年度
に於ては元且より酒類を店頭
より驅逐せしめる。
一本村は従來酒の消費常年額
一萬五千圓に上り戸數四百戸
人口千五百人として多過ぎる
傾向あり且つ飲酒より生ずる
幣寄多し萬事酒で解決する農
村の通弊著しく、特に青年層
に及ぼす心身の害は切實であ
つた。村民の禁酒に對する態
度としては一部に反對を唱へ
協力せざる者もあるも主婦團
青年男女學童等には非常な好
感を持たれ村全體の大勢の趨
きとしてこれに協力し將來
支障なきことを確信する。
村役場、學校、諸團體の會
合には茶葉にて終始し家庭に
於ける飲酒來客に對する接待
も酒を食膳に上すを戒めつゝ
あり、飲酒量の激減は明かな
現況にある。

昭和十五年入學生募集

五年程度
 本科：(修業年限二ケ年) 一〇〇名
 技藝科：(修業年限二ケ年) 一〇〇名
 専攻科：(修業年限一ケ年) 五〇名
 各料二年：補欠入學生 若干名
 課外教授：(タイプライター、琴、生花、ピアノ、洋裁、タイプライター修得者は本校に於て就職斡旋致します)

文部大臣認可
平陽女學校



三菱店

世界代表
 シンガポール
 日本代表
 アサヒ
 ニッポン
 コントロール
 ◎月賦販賣 ◎無料教授

時局ノ生ダ新案特許 日ノ丸習字板

【第一四九七八號】
 使用法半紙節約の目的にて墨で書きて滯雜巾にて拭つて戴けば何回にても使用出来ませ

實用新案
 ノモ板 第一三〇一二號
 野球用ボール 第一七九七三號
 興亞シート 第二四七九八號
 專賣特許
 興亞厚紙(第一)一七三六〇號
 (第二)一七三六〇號

平市月見町十三
 合資 興亞文具商會

内科・小兒科

六丁丁(五丁目交番隣)

正木醫院

醫學博士 正木信功
 電話四三九番
 入院隨意

開業

十二日開店いたしました
 御来店を御待ちいたします。

平驛前通り

お壽しと 味の料理 鮎 茂

電話呼出(五七〇番)

とんかつ

専門の店

御ひいきをお願致します

平市仲田町

か の 家

(出前迅速)

電話四六五番



開院

内外科 整形科 皮膚科 泌尿器科 性病科 花柳病科 皮膚科 肛門科

上田外科醫院

院長 上田耕作
 電話一二九番

平市南町(平郵便局本局通り)

陽性病

内科 胃腸病科 花柳病科 性病科 泌尿器科 皮膚科 肛門科

門專

院醫科腸胃村松
 (番七〇一電) 町南市平

療

間

開店披露

(三月一日ヨリ開店)

洋服部 呉服部

山吉商店

吉田政之助
 平市四丁目(郵便局向七)
 電話二六八番

理想的發明 (絶對火氣安全)

塗料剝離 油類離脱 防錆洗滌

ライオン印 千代田液ノ發賣

專賣特許
 專賣特許「ライオン印千代田液洗油」ハ、學社化學研究所ニ於テ過大ノ努力ト經費ヲ要シ多年苦心研究ノ結果發明完成セル近代科學ノ所産デアリ、實ニ我重工業界ノ要路ヲ完全ニ果スベキ理想的な洗滌油ナル國産品デアリマス。

▲用途(一)一般建築物、艦船、橋梁、飛行機、汽車、ノ御愛用ヲ乞フ
 ▼茲ニ本液洗油發賣ノ主旨ヲ鮮明スルト共ニ各位ノ御官省、會社、工場等ヨリ御申越ハ出張御説明申上マス

千代田液洗油福島縣一手販賣

古銅鐵 各種容器 伊本春松商店
 福島縣四倉新町
 電話(呼)四十七番

【説明書呈ス】

高久病院

平市田町(電話五一三番)
 院長 高久忠
 副院長 赤羽清
 藥局長 佐竹菊雄
 内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科

外科一般

金成醫院

金成忠義
 平市鎌田町(電話三五八番)